

総題 “キリストにある休み”

教団青年部

		2021 年 8 月 21 日～28 日
第 9 課	題：休みのリズム	執筆者：村上亮

● 今週のポイント

- ① 創造の御業は全てが良いものでした。神様は人間の創造について特別な想いを持っていました。人は神様に似た者として造られ、神の息が吹き込まれました。さらにアダムにはエバが与えられます。聖なる信頼関係を育むパートナーが与えられたのです。神様は6日目の終わりに「それは極めてよかった」とご自身の御業を評価しています。
- ② 神様は6日間で極めて良い世界を造られましたが、第7日目を祝福することが残っていました。安息日は創造の頂点です。「主は六日のうちに、天と地と海と、その中のすべてのものを造って、七日目に休まれたからである。それで主は安息日を祝福して聖とされた」(出エジプト 20:11)とあります。安息日は自分の起源を思い出し創造主を礼拝する特別な日なのです。
- ③ 神の民はシンの荒野でマナを与えられましたが、第7日目を聖なる日として休むように命じられました。そのように、安息日は十戒を授かる前から神の律法として定められていました。世の初めから定められていたのが安息日です。
- ④ 安息日を休むもう一つの理由として、申命記 5:15 では「あなたはかつてエジプトの地で奴隷であったが、あなたの神、主が強い手と、伸ばした腕とをもって、そこからあなたを導き出されたことを覚えなければならない」と言われています。彼らは奴隷から解放されて、新しく創造された神の民として約束の地を目指しました。安息日は創造主であり贖い主であるイエス・キリストが指し示されているのです。
- ⑤ 安息日は天地創造を記念し、神の愛を思い起こします。また、人類救済の御業を感謝する日です。そして、神と人との交わりを深める祝福の日です。「あなたがたは、おののおのその母とその父とをおそれなければならない。またわたしの安息日を守らなければならない」(レビ 19:3)。教会の家族が一つとなって礼拝することは安息日の休みの大切な要素です。

● 用語解説

- ① 聖別：神様のために清め分けられる意味があります（人々、場所、時間など）。神様が安息日を聖別されたのは、その日が聖なる日であり、神と人との関係がより豊かに育まれるためです。

● ディスカッションのためのテーマ

- ① どの日であれ、週に 1 日休めば問題ないという主張に対して、あなたはどのように答えますか。
- ② 1 週間に一度巡ってくる安息日は、あなたにとってどのような「休み」になっているでしょうか。